

神樹の会会報

No. 40

平成 8 年 12 月 18 日

発行所：神樹の会

発行人：水野 整一

本部事務所（六甲作業支援センター内）
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎ 821-1533
六甲作業支援センター
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎ 821-1533
明芳デイサービス
〒654 神戸市須磨区大田町6丁目4-4 ☎ 735-8835
垂水作業所
〒655 神戸市垂水区星陵台4丁目4番45号 ☎ 782-9675
福祉の店“いたやど”
〒654 神戸市須磨区大黒町2丁目2-12 ☎ 733-2477

第25回神樹の会バザーが10月22日・23日の両日ハーバーランドスペースシアターで盛大に行われました。この収益により、神樹の会の各事業が円滑に進められ、また、重度障害者施設建設のためにと一歩ずつ目的に近づくことができることをうれしく思っています。これも多数の皆さまの絶大なご支援とご援助のおかげでありますことを、心より感謝申し上げます。

去る九月六日に神戸文化ホールで行われた平成八年度神戸市社会福祉大会において、次の方々が神樹の会推薦で社会福祉協議会理事長感謝状を受けられました。おめでとうございました。（敬称略）

☆奉仕活動の部
佐川 急便(株) 塚本 節子
☆金品の部
ネスレ(株) 森岡 武夫 ウーノ・ウーナ
長 敬子 鳥越 清敏
とりこえ



お互いに励ましあって...

神樹の会会長 水野 整一

あの未曾有の震災。その復興の中、第25回神樹の会バザーを成功裡のうちに終えることができました。ここに幼・小・中・高のPTAの皆様、企業並びに市民の方々の援助に対し厚くお礼を申し上げます。また、賛助会員の先生方の強力な応援に深く感謝申し上げます。また、会員の皆様の並々ならぬご努力に対しても敬意を表したいと思います。

お互いに励ましあい、力を寄せあって終えることができた仕事の中から、地域の絆や家族の絆の大切さを再確認させられました。そして皆様と初心にかえりこれからは障害児者を核としてプラス志向でいきたいと念じています。

お母さんパワー全開!!

十二月七日(土)、友生養護学校あじさい会において、すべてお母さん方の手作りによる、お楽しみ会がありました。母親の大変身によるパフォーマンスに子供達は大喜びで、笑い声と愛につつまれたひとときを過ごしました。
(友生養護学校小四年 母親)



第25回バザー収支決算

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|--------|-----------|------------|-----------|
| 第1日目売上 | 3,871,405 | 会場使用費 | 199,408 |
| 第2日目売上 | 2,134,543 | 会場設営費 | 524,270 |
| 会場募金 | 5,706 | 文書印刷費 | 86,100 |
| 寄付金 | 1,348,844 | 値札及梱包費 | 65,489 |
| | | 手芸材料費 | 24,433 |
| | | 通信費 | 83,000 |
| | | 事務費 | 15,971 |
| | | 交通費 | 133,883 |
| | | 雑費 | 298,389 |
| 計 | 7,360,498 | 計 | 1,430,943 |
| 差引収益 | | 5,929,555円 | |

山口高秀さんは、友生養護学校卒業後、ラジオとテレビで数カ国語を勉強すると共に、神戸大学の聴講生となってからは、医学部を除くほとんどの学部で聴講し続けられました。「障害のある者もない者も、お互いに知ることから始めなければ」又、「ぼくの本職は勉強だ」と言いきる程、半歩でも、一歩でも前に進むことに生きがいを感じ、努力し続け、平成8年8月に、47年の生を燃焼し尽くされました。

お知らせ

ゆうすい展 | ミウラギャラリーの前の道路が工事のため今年度第5回ゆうすい展は中止になりました。

高井先生ご退職

ワークホーム明友設立当初から施設長としてお世話して下さっていた高井寛先生がご退職になり、後任に十二月十日付で広川英三先生がご着任になりました。

若者の集い

神樹の会でもたれていた若者の集いは、今までは結婚の希望のある方々を対象としていましたが、これからは幅広くどなたでも参加できるような方向に転換していくことになりました。第1回目は来年度中に予定しています。どうぞお楽しみにご参加ください。



ぼくが生まれた意義と人生観
なぜぼくがこんな風に生まれたかは神様だけにわかることだ。ぼくの命は一ぺんは終わってしまったが、神様があんまりかわいそうだと思って、三十分だけ死の世界をさまよわせて、またこの世へ送りこまれたのちにがいな。そのかわりぼくは何か世の中に役に立つことをするようにと、ぼくに言われたような気がする。いったいそれは何だろうかとうと考えるにつけてきた。

(中略)

ぼくの友達の中には、将来を暗く考える者もいるが、それでは進歩しないのは、はじめから目に見えている。先生が言われるように、きっと誰かが助けしてくれるし、がんばれば絶対道がひらけるだろう。ぼくには神様がいつもついていてくれるし、運も味方してくれる。だから、もっともっと勉強して、大学で生物学を学んで、脳の研究をしたい。そしてぼくらみたいなC・Pの子供をなくしたい。

さて、この世は戦争や貧乏等苦しむことがいっぱいあるが、ほんとうに苦しいことはめったにないものだ。しんぼうしてその苦しみをのりこえてこそ人間だ。努力をしないであまつさえ自殺するのは弱い人間のすることだ、ぼくは絶対反対だ。

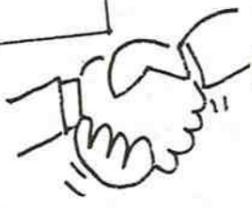
自殺する時に、自分が死んだら世の中にめいわくがかかることを思ったら、絶対自殺などできないはずだ。それでもこの世の中にはいっぱい自殺者が出るのは、皆が冷淡すぎることも原因の一つだろうと思う。もっと世の中をくらしやすくするために、皆が自分のことばかり考えないで相手のことを考え、協力して問題の解決をはかることだ。もっと世の中がぼくらのかかえている問題にも目を向けて、安心して学校生活や施設で生活したり、職業につくことができるようにしてあげてくれることを願う。だから、ぼくはもっと勉強して、それらを自分の力で出来るだけ推進したい。がんばるぞ。

友生養護学校高二当時の作文より
故 山口高秀

アンケートのたいもつと矢を贈る

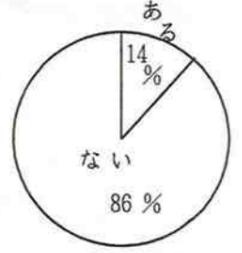
アトランダムに質問 180名

親が緊急（冠婚葬祭・急病等）の場合、お子様の介護は誰がされるのか。又、生活はどうなるのかを探るために会員の皆様からご意見をいただきました。



矢を贈るもつと

- Q I あなたの緊急時（冠婚葬祭、急病など）お子様は？ 複数回答
- ① 家族親戚に頼む 105名
 - ② 知人・友人に頼む 19名
 - ③ 一人で留守番をさす 39名
 - ④ 施設（ショートステイ、昼間一時保護）を利用する 38名
 - ⑤ その他 33名
- Q II ショートステイを利用されたことがありますか？
- ① ある 26名
 - ② ない 154名
- Q III ①と答えられた方にお聞きします。利用された時の状況や感想をお聞かせください。
- ① 環境になれないために発熱、食欲不振、又緊張が強くなった 2名
 - ② 大変よくして下さい 7名
 - ③ 環境が変わっても子供は普段通りであった 7名
 - ④ 親の子離れができなかった 2名
 - ⑤ 子供の特質をなかなか分かってもらえなかった 5名
 - ⑥ その他 6名
- Q IV 今後どうあればよいと思われるますか？



有用化していただいても結構です。もう少し柔軟な対応をしていただけたらと思います。

- * 安心して預けられるところ、もっと便利のよいところ、近くに欲しい。
- * 介護者の休養のために預けることができるといいと思う。
- * 病院や看護婦さんとタイアップしたショートステイが欲しい。
- * 食事を安心して任せられる人がいればよい。
- * 町の中に子供と一緒に入れる施設を作って欲しい。
- * 在宅の方たちに留守番ボランティアが欲しい。
- * 現在通っている施設で預かってもらえるとなれているので安心する。

「いぬびとーまれ」小谷さんとわたし

藤本 久代

四、五年前から私は玉津にある能力開発センター（能開）に通っています。幼い時からきかいを使うのが好きな方でした。だから「すぐにできる」と思っていました。でも、そう簡単じゃありませんでした。

私は、高三の時から少し神経的な病気をもっています。能開に行っても、だれにも先生とも話をしなかった私が、最近ではほとんど話ができるようになりました。その中で能開で一緒にいる小谷さんと話をします。

小谷さんは、言語障害がきついでトーキングエイドを使いながら話をします。

新年会案内

日時 1999年1月24日(日) PM 1:30~

場所 オールビル TEL 078-331-0031

- ショートステイができる施設の紹介
- 神戸市内
 - 愛生園 二郎苑
 - 兵庫県下
 - 愛光園（姫路） 三愛園（姫路）
 - 白由園（明石） シャイン（佐用郡）
 - 真生園（朝来郡） 恵生園（朝来郡）
 - 千草川リハビリテーションセンター
 - はりま自立の家（赤粟郡）
 - はんしん自立の家（宝塚）
 - みどり荘（相生）
 - さくら療育園（三田）
 - 砂子療育園（西宮）
 - のぎく療育園（多可郡）
 - * 設備と人を増やして欲しい。
 - * 手続きが簡単に体験ショートステイできることが欲しい。
 - * 常時情報を流して欲しい。
 - * 緊急時、送り迎えして欲しい。
 - * 手続きを簡単に、時間的制約を延長して欲しい。
 - * レスパイトのためにも利用したい。
 - * ショートステイのベッドは各施設とも2床しかなく、なかなか空きがないようです。
 - * 例えば県立こども病院等、又は医療室設備のある建物内にショートステイできる余地をなんとか見つけて欲しい。

私もだんだんとできるようになったので、少し難しいことをしているの、小谷さんに教えてもらいます。能開で聞くこともありますが、時間がかかる為手紙で聞きます。私より少し「としようえ」だから、いろんな話ができます。

でも小谷さんは今年の五月のなかばで卒業されました。「こんな調子で、私でもできるかなあ」と聞いて小谷さんは「できると思うよ。時間がかかってもいいやん」と言ってくれた。それが私にとっては嬉しい言葉でした。この人と出会ってよかったと思いました。

59年度 垂水養護学校卒
現 明友デイサービス在籍

ひととき

1. ショートステイ (Short Stay) 国の定めた短期入所事業。親又は介護者が介護できないときに一時的に介護を提供。原則として7日から30日を超えない期間。
2. レスパイトケア (Respite Care) 介護者の休養のため、リフレッシュするために家族に代わってケアを提供すること。家族に一時的な休息を提供するサービス。
3. バリアフリー (Barrier Free) 障害者・高齢者・病弱者・幼児を連れた親・妊産婦など、動作時における身体的機能に制約のあるものが、社会生活を営む際の障壁やそれに伴う危険性を取り除き、生活圏・行動圏の拡大を促していくこと。

計報

- 平成八年七月より十二月七日までに次の会員の方々が亡くなりました。
- 心よりお悔やみ申し上げます。
- 山口 高秀様 (昭和四十二年)
 - 大橋 栄一様 (昭和五十七年度卒)
 - 財田 勝利様 (昭和六十一年度卒)
 - 河端 重代様 (昭和五十二年卒)
 - 康 彩珍様 (平成元年度卒)
 - 神戸市立友生養護学校卒
 - 大橋正典さんの父親
 - 財田ゆかさんの父親
 - 河端康彦さんの母親
 - 康本 香さんの父親

編集後記

年の瀬も押し迫って参りました。会員の皆様お元気にお過ごしでしょうか。会報第四十号をお送りいたします。二面に「緊急のとき」についてアンケートを頂きました。ご協力ありがとうございました。どうぞよいお年をお迎え下さいませ。

(伊藤 岩橋 宮家 鳥住 吉岡 日高 西村 黒田 松岡 宮脇)

